

講座のねらい

原理や法則の理解を深めさせ、日常生活や社会との関連を図るものづくりの在り方について、観察・実験の実習を通して理解を深める研修講座です。

対象・定員

教諭
小学校 …………… 7名
中学校 …………… 6名
特別支援学校 …………… 1名

研修のポイント

・観察、実験
・指導技術

受講を期待する対象者

科学的な原理や法則について実感を伴った理解を深めるためのものづくりを、授業の中で効果的に実施する方法を紹介します。「原理や法則を深めるためのものづくりに関する授業の力量を高めたい」、「日常生活や社会との関連を図るものづくりを授業に取り入れたい」という方

事前研修

・道研Webページにアップロードする資料による研修

持ち物

・白衣またはエプロン

7月31日(金)

(8:50~) 受 付

(9:15~) 開講式・オリエンテーション

(9:45~) 実 習 1

【物理】小学校、特別支援学校

小学校における
原理や法則の理解を深めるものづくり

・磁石の性質や電流の働き、てこの規則性
を利用したものづくり
など

【物理実験室】

【化学】中学校、特別支援学校

中学校における
原理や法則の理解を深めるものづくり

・藍やタマネギによる紙や布への染色
など

【化学実験室】

(13:00~) 実 習 2

【化学】小学校、特別支援学校

小学校における
原理や法則の理解を深めるものづくり

・草や牛乳パックからの紙づくり
など

【化学実験室】

【物理】中学校、特別支援学校

中学校における
原理や法則の理解を深めるものづくり

・交流の性質を示す演示装置の作製や、光
の性質を利用したものづくり
など

【物理実験室】

(15:30~) 研修の振り返り

閉講 16:00

平成26年度のものづくり研修講座の様子

【受講者の声】

- 簡単に作れて、すぐに授業に使える内容だったのでとてもよかったです。
- 身近にある材料でも、すぐに授業に生かせるものづくりの体験ができてよかったです。
- 「授業でやってみたい!」と思わせてくれました。
- ものづくりに対する不安が少し解消されました。
- 藍染めで、空気に触れると色が変わる様子を実際に体験することで、感動を得ることができました。
- 染め物の歴史や地域と関連した説明がわかりやすかったです。
- 自分の身の回りにある作品を、実際に自分で作ることができて、楽しめると思いました。
- 子どもたちのキラキラとした目や、わぁっ!という声を楽しみに、ものづくりをがんばりたいと思いました。

